

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (1/22)

対応 : NX400/NX300/NX200/NX100 Ver 5.10 以降

本ツールの計算結果は特定条件下での評価に基づく推測値であり、実際の録画可能時間や必要機器員数は撮影する被写体等により差異が生じる場合があります。以下の様な内容に留意し、HDD容量に十二分に余裕を持たせたシステム設計・設定をお願いします。

- H.265/H.264など動画圧縮方式は、被写体の状況により設定したビットレート値を超えることがあります。
- 人通りが多い場所や動きの多い被写体、複雑な柄が背景にある場所などでは、設定したビットレート値を超えることがあります。
- 秒1コマの場合、映像生成(Iフレーム間隔)の仕組み上、規定値より余裕を持たせた計算値にしています。
- レコーダー設定時にカメラをネットワークに接続していなかった場合計算より高いビットレート値で録画される可能性があり、想定の日数録画できない場合があります。(設定情報を別のレコーダーから読み込みした場合も注意が必要です)

【Step1】スケジュール設定 の設定例

①スケジュール01 : 0:00~24:00

▼ スケジュール設定

01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16
録画する曜日 - スケジュール01															
曜日	月	火	水	木	金	土	日								
タイムテーブル1	●	●	●	●	●	●	●								
タイムテーブル2	○	○	○	○	○	○	○								
Off	○	○	○	○	○	○	○								
録画する時間帯 - スケジュール01															
タイムテーブル1															
1	00	:	00	-	24	:	00	2	00	:	00	-	00	:	00
4	00	:	00	-	00	:	00	5	00	:	00	-	00	:	00
タイムテーブル2															
1	00	:	00	-	00	:	00	2	00	:	00	-	00	:	00
4	00	:	00	-	00	:	00	5	00	:	00	-	00	:	00

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (2/22)

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

- ①品番 : WV-S1111
- ②ストリーム数 : 4
- ③圧縮方式 : H.265(1)
- ④解像度 : SXVGA
- ⑤レート : 30 [ips]
- ⑥画質 : FQ
- ⑦録音 : Off
- ⑧スケジュール : 01

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
001	4	S1111	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	30 ips	FQ	Off	01
002				VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
003				VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
015				VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
016				VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

※ 内カメラ台数(ストリーム数)の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

< 録音 - 全方位マイク(SMR10) > 対応 : NX400/NX300/NX200

< 録音 - AAC-LC >

- 「品番」にて下記カメラおよびモードを選択時、「録音」の選択肢に「全方位マイク (SMR10)」が追加されます。
SF438(P, FE, FE+4PTZ), SFN480(P, FE, FE+DP, FE+P, FE+4PTZ),
SFV481(P, FE, FE+DP, FE+P, FE+4PTZ), SW458(P, FE, FE+4PTZ)
- 「品番」にてAAC-LC対象カメラを選択時、「録音」の選択肢に「AAC-LC」が追加されます。

グループ	ストリーム数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
	※ 1	--	--	--	--	--	--	--
001	1	SFV481(P)	H.264(1)	HD(1280x720)	10 ips	FQ	Off On AAC-LC SMR10	01
002				VGA(640x480)	10 ips	FQ		01
003				VGA(640x480)	10 ips	FQ		01

※ 1 : SMR10を選択した場合、ストリーム数は指定した値の2倍で計算されます。

< スケジュール >

- カメラのグループによって録画スケジュールを区別する場合は、グループ毎にスケジュールを設定できます。
(例) グループ「001」: スケジュール「01」、グループ「002」: スケジュール「02」で設定する場合

グループ	ストリーム数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
		--	--	--	--	--	--	--
001	48	S1111	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	30 ips	FQ	Off	01
002	48	S1111	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	30 ips	FQ	Off	02
003				VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (3/22)

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

< カメラ台数(ストリーム数)の自動入力 >

- ・「品番」にてカメラを選択時、「カメラ台数(ストリーム数)」に「1」が自動入力されます。

(例) 1つの品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S1111	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
002		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01	

(例) 全品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S1110	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
002	1	S1110	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
011	1	S1110	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
015	1	S1110	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
016	1	S1110	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	

※ [カメラ台数(ストリーム数)]の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (4/22)

【Step3】拡張設定 (グループ単位) の設定例

- ①録画期間グループ : 01 ②スマートコーディング : Off ③接続方法 : HTTP ④データ暗号化 : Off ⑤顔照合 : Off
 ⑥自由入力 : Off

拡張設定								
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号化	顔照合	1ストリームの映像帯域
			① --	② --	③ --	④ --	⑤ --	⑥ 自由入力
001	4	S1111	01	Off	HTTP	Off	Off	896 kbps
002		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps
003		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps
015		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps
016		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps

< 録画期間グループ > 対応 : NX400/NX300/NX200

- ・「01」及び「02」を選択することにより、録画するHDDを2グループに分けることができます。
- ・NX400/NX300では、「見積り条件」の「録画日数(録画期間グループ:01/02)」に録画に必要な日数を設定してください。

< スマートコーディング >

- ・スマートコーディングを設定するとプレ録画は動作しません。

< 顔照合 > 対応 : NX300/NX200/NX100

- ・「顔照合」にてOn選択時、「録画詳細設定」の該当カメラ品番の「圧縮方式」「解像度」「レート」「画質」は適切な値が設定され、「計算結果」に必要なビジネスインテリジェンス拡張キット (WJ-NXF02JW)の数量が表示されます。

グループ	ストリーム数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
001	2	S1130	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	5 ips	SF	Off	01

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (5/22)

【Step4】AIプライバシーガード録画設定 (グループ単位) の設定例

①録画期間グループ : 01

②AIプライバシーガード録画 : On

AIプライバシーガード録画設定					
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	AIプライバシーガード録画	
			--	--	
001	2	X1534	01	On	
002	2	X2232	01	Off	
003		--	01	Off	
015			01	Off	

< 録画期間グループ > 対応 : NX400/NX300/NX200

- ・「01」及び「02」を選択することにより、録画するHDDを2グループに分けることができます。
- ・NX400/NX300では、「見積り条件」の「録画日数(録画期間グループ:01/02)」に録画に必要な日数を設定してください。

< AIプライバシーガード録画 > 対応 : NX400/NX300/NX200/NX100

- ・AIプライバシーガード録画をOnにできるのは以下の条件のときのみです。
それ以外の場合はAIプライバシーガード録画のカメラ台数が空欄になり、かつ設定は選択不可となります。
 - 品番 : AIカメラ
 - 圧縮方式 : H.265(1)またはH.264(1)
- ・フレームレートが15ips以下である。
但し、以下の解像度の場合はこのフレームレートによる制限は無い。
FHD(1920x1080) / HD(1280x720)
2M(1080x1920) / 1M(720x1280)

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (6/22)

【Step5】レコーダー設定・構成条件 の設定例

- ①HDD運用モード：シングル ②サブストリーム録画：Off ③高画質モード(顔照合)：Off

レコーダー設定・構成条件

① HDD運用モード	② サブストリーム録画	③ 高画質モード(顔照合)
シングル	Off	Off

< 高画質モード(顔照合) > 対応：NX300/NX200/NX100

・「高画質モード(顔照合)」をOn設定すると、拡張設定の「顔照合」をOn設定している全ての品番のカメラ1ストリームあたりの帯域（ビットレート）が強制的に4Mbpsに設定されます。（NX400は対象外）

「顔照合」On 「高画質モード(顔照合)」Off 設定の場合

拡張設定

グループ	カメラ台数(ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号	顔照合	1ストリームの映像帯域
001	1	S1130	01	Off	HTTP	Off	On	2048 kbps

レコーダー設定・構成条件

HDD運用モード	サブストリーム録画	高画質モード(顔照合)
シングル	Off	Off

「顔照合」On 「高画質モード(顔照合)」On 設定の場合

拡張設定

グループ	カメラ台数(ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号	顔照合	1ストリームの映像帯域
001	1	S1130	01	Off	HTTP	Off	On	4096 kbps

レコーダー設定・構成条件

HDD運用モード	サブストリーム録画	高画質モード(顔照合)
シングル	Off	On

※1：「顔照合」On／「高画質モード(顔照合)」On設定の状態から「高画質モード(顔照合)」をOffに設定しても、「顔照合」の設定はOn設定のままとなります。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (7/22)

STEP 1 ~STEP5の録画条件を入力することで、「計算結果」※1が表示されます。

またNX400/NX300の場合、「見積り条件」※2を入力することで更に詳細な条件設定が可能です。

- 「見積り条件」のパラメータ詳細はSTEP6、「計算結果」のパラメータ詳細はSTEP7をご確認ください。
- 「見積り条件」を入力しない場合は、以下のデフォルト値で計算されます。
 NX400 本体台数：自動計算、HDD容量：4TB、録画日数(録画期間グループ1)：30日、HDMI映像入力：使用する
 NX300 計算方法：録画日数指定、HDD容量：4TB、録画日数(録画期間グループ1)：30日
- モデル切替タブ※3をクリックすることで、各レコーダーの計算結果を参照することが出来ます。

※ 対象のレコーダーを選択してください。

※3

WJ-NX400K WJ-NX300 WJ-NX200 WJ-NX100

※2

見積り条件

本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
自動計算 ▼	4TB ▼	30 日	使用する ▼

※ [録画日数]を入力すると、必要な機器構成が[計算結果]に表示されます。
 ※ [HDMI出力:使用する]を選択すると、カメラなどの接続数が標準の64台(ストリーム)に制限されます。

※1

計算結果

ネットワーク帯域	総データ容量				
3.5 Mbps	1.27 TB				
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)
WJ-NX400K	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	--
			録画期間:02	--	--
			合計	1	
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット			
ストリーム数	4	ストリーム数	0		
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (8/22)

【Step6】見積り条件 (NX400) の設定例

- ①機種タブ : WJ-NX400K ②本体台数 : ※1 ③HDD容量 : 4TB
- ④録画日数(録画期間グループ:01) : 30 [日] ※2 ⑤HDMI映像出力 : 使用する

① ※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K
WJ-NX300
WJ-NX200
WJ-NX100

見積り条件

② 本体台数	③ HDD容量	④ 録画日数 (録画期間グループ:01)	⑤ HDMI映像出力
自動計算 ▼	4TB ▼	30 日	使用する ▼

< 本体台数 ※1 : 目的に応じて『自動計算』または『1台』を選択 >

自動計算

従来のNWDR録画容量算出ツール [ND400/NV300用] と同じく、指定した録画条件 (Step1~Step6) に必要な本体・増設ユニット・HDDの員数の構成例を算出します。(最大本体999台)

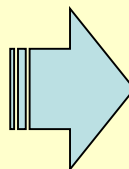
1台

必要な録画日数を条件として入力し、従来のNV300などの録画日数算出ツール [NV300/NV250/NV200用] と同じく、指定した録画条件 (Step1~Step6) がレコーダー本体1台で録画可能かどうかチェックすると共に可能と判断した場合に必要な増設ユニット・HDDの構成例を算出します。

< 録画日数 ※2 : 録画期間グループの設定に応じて、見積り条件の録画日数の表示を自動で切替 >

– 「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がない場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」のみ表示

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	01	Off

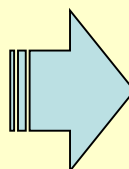


見積り条件

本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
自動計算 ▼	4TB ▼	30 日	使用する ▼

– 「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がある場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」「02」両方表示

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	02	Off



見積り条件

本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	録画日数 (録画期間グループ:02)	HDMI映像出力
1台 ▼	4TB ▼	制限なし ▼ 30 日	制限なし ▼ 30 日	使用する ▼

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (9/22)

【Step6】見積り条件 (NX300) の設定例

①機種タブ：WJ-NX300

②本体台数：※1

③HDD容量：4TB

④録画日数(録画期間グループ:01)：30 [日] ※2

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K	WJ-NX300	WJ-NX200	WJ-NX100
-----------	-----------------	----------	----------

見積り条件

② 計算方法	③ HDD容量	④ 録画日数 (録画期間グループ:01)	
録画日数指定	4TB	30 日	

< 計算方法 ※1：目的に応じて『録画日数方式』または『レコーダー1台』を選択 >

録画日数指定

必要な録画日数を条件として入力し、従来のNV300などの録画日数算出ツール [NV300/NV250/NV200用] と同じく、指定した録画条件 (Step1～Step6) がレコーダー本体1台で録画可能かどうかチェックすると共に可能と判断した場合に必要な増設ユニット・HDDの構成例を算出します。

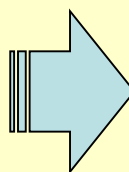
レコーダー1台

レコーダー1台で録画できる推定録画可能日数を算出します。

< 録画日数 ※2：録画期間グループの設定に応じて、見積り条件の録画日数の表示を自動で切替 >

－「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がない場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」のみ表示

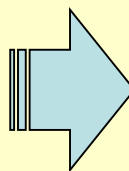
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	01	Off



見積り条件	本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
自動計算	4TB	30 日	使用する	

－「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がある場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」「02」両方表示

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	02	Off



見積り条件	本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	録画日数 (録画期間グループ:02)	HDMI映像出力	
1台	4TB	制限なし	30 日	制限なし	30 日	使用する

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (10/22)

【Step7】計算結果の表示 (NX400)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX400Kを選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

< 本体台数 : 自動計算 選択時 > カメラ台数(ストリーム数) : 96台設定時

計算結果									
① ネットワーク帯域		70 Mbps		① 総データ容量		25.1 TB			
② 機種	本体	増設ユニット	HDD	⑤ 最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)					
WJ-NX400K	2	WJ-HXE400 --	録画期間:01 8 録画期間:02 -- 合計 8	-- 日					
③ カメラ拡張キット			④ セキュア拡張キット						
ストリーム数		96	ストリーム数		0				
WJ-NXE41JW	--		WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--			
WJ-NXE40JW	--		WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--			

構成情報														
本体	増設	HDD	NXE41	NXE40	NXS32	NXS16	NXS04	NXS01	ストリーム	セキュア	帯域(Mbps)	容量(TB)	最大録画可能日数	ストリーム内訳
#1	0	4	0	0	0	0	0	0	48	0	35	12.55	38 / 86 / 517	001: S1111 20 002: S1111 20 003: X1534 4 003: (プライバシー) 4
#2	0	4	0	0	0	0	0	0	48	0	35	12.55	38 / 86 / 517	001: S1111 20 002: S1111 20 003: X1534 4 003: (プライバシー) 4

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
①' : 本体1台あたりのネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
- ② : 本体・増設ユニット・HDDの台数
②' : 本体1台あたりの増設ユニット・HDDの台数
- ③ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数
③' : 本体1台あたりのカメラ拡張キットの数
③'' : 本体1台あたりのストリーム数 (全型番)
③''' : 本体1台あたりのストリーム数 (③''における型番毎の内訳)
プライバシーガード録画の場合は(プライバシー)と表示する

- ④ : セキュア対象のストリーム数
④' : 本体1台あたりのセキュア拡張キットの数
④'' : 本体1台あたりのセキュア対象のストリーム数
- ⑤ : 下記構成時の最大録画可能日数
 - 算出構成時 : 本体・増設ユニット・HDDが同一数の場合
 - 算出構成+HDD追加時 : 同一数の本体・増設ユニットにHDDを最大数搭載した場合
 - 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体に増設ユニット・HDDを最大数搭載した場合

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (11/22)

【 Step7】計算結果の表示 (NX400)

< 本体台数 : 1台 選択時 >

ネットワーク帯域		総データ容量		計算結果			
3.5 Mbps		1.27 TB					
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数		
WJ-NX400K	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時		
			録画期間:02	--	95 / 863 / 5179 日		
			合計	1			
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット					
ストリーム数 4		ストリーム数 0					
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW			
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW			

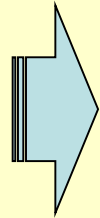
< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
- ② : 本体・増設ユニット・HDDの台数
- ③ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数

- ④ : セキュア対象のストリーム数
- ⑤ : 下記構成時の最大録画可能日数
 - 算出構成時 : 本体・増設ユニット・HDDが同一数の場合
 - 算出構成+HDD追加時 : 同一数の本体・増設ユニットにHDDを最大数搭載した場合
 - 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体に増設ユニット・HDDを最大数搭載した場合

< 最大録画可能日数の例 >

レコーダー設定・構成条件 録画日数 : 30
 計算結果 最大録画可能日数 : 30 / 54 / 162
 WJ-NX400K 本体 : 1台
 増設ユニット : 1台
 HDD : 10台



- 算出構成時 : 本体1台・増設ユニット1・HDD10台 ⇒ 30 [日]
- 算出構成+HDD追加時 : 本体1台・増設ユニット1・HDD18台 ⇒ 54 [日]
- 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体1台・増設ユニット5・HDD54台 ⇒ 162 [日]

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (12/22)

【 Step7】計算結果の表示 (NX400)

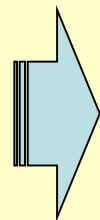
<本体1台あたりの最大録画可能日数を確認する方法>

本体台数を“1台”、録画日数を“1日” (※) とするなど、本体1台で録画可能な条件とし、

見積り条件			
本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
1台	4TB	1日	使用する

最大録画可能日数 (算出構成+HDD追加時) の算出結果を確認してください。

計算結果						
ネットワーク帯域		総データ容量		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)		
56 Mbps		0.69 TB		5 / 53 / 323 日		
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)			
WJ-NX400K	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	--	
			録画期間:02	--	--	
			合計	1		
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット				
ストリーム数 64		ストリーム数 0				
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS04JW ①	--	WJ-NXS16JW	--	
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--	



WJ-NX400K(4TB x 9) : 53 [日]

<計算結果について>

- ・「①」で表示されている計算結果は、入力した録画条件を満足するために必要なHDD本数を表しています。
- ・NX400KにHDDをフルに搭載 (9本) した装置全体での録画可能な日数については、「②」の表示をご確認ください。

※ : 録画日数を“1日” とすると最小構成 (本体のみ) となることから、「②」の表示を確認することにより、NX400K本体のみで録画可能な日数が分かります。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (13/22)

【 Step7】計算結果の表示 (NX300)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX300を選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

< 計算方法 : 録画日数指定 選択時 >

計算結果

① ネットワーク帯域 Mbps 総データ容量 TB

機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成+HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)
			録画期間:01	録画期間:02	
WJ-NX300/4 (1TB X 4)	<input type="text" value="1"/>	WJ-HXE400 <input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="47 / 94 / 1820"/> 日
			合計	<input type="text" value="2"/>	
WJ-NX300/8 (2TB X 4)	<input type="text" value="1"/>	WJ-HXE400 <input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="47 / 190 / 1917"/> 日
			合計	<input type="text" value="1"/>	
WJ-NX300/12 (3TB X 4)	<input type="text" value="1"/>	WJ-HXE400 <input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="71 / 287 / 2013"/> 日
			合計	<input type="text" value="1"/>	
WJ-NX300/16 (4TB X 4)	<input type="text" value="1"/>	WJ-HXE400 <input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="--"/>	<input type="text" value="95 / 383 / 2110"/> 日
			合計	<input type="text" value="1"/>	

④ カメラ拡張キット
 ストリーム数
 WJ-NXE31JW
 WJ-NXE30JW

⑤ セキュア拡張キット
 ストリーム数
 WJ-NXS32JW WJ-NXS16JW
 WJ-NXS04JW WJ-NXS01JW

⑥ RAID拡張キット
 WJ-NXR30JW

⑦ ビジネスインテリジェンス拡張キット
 WJ-NXF02JW

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
- ② : 本体・増設ユニット・HDD(本体 / 増設)の台数
- ③ : 下記構成時の最大録画可能日数
 - 算出構成時 : 本体・増設ユニット・HDDが同一数の場合
 - 算出構成+HDD追加時 : 同一数の本体・増設ユニットにHDDを最大数搭載した場合
 - 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体に増設ユニット・HDDを最大数搭載した場合
- ④ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数
- ⑤ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数
- ⑥ : RAID拡張キットの数
- ⑦ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (14/22)

【 Step7】計算結果の表示 (NX300)

<最大録画可能日数の例>

レコーダー設定・構成条件 録画日数 : 30

計算結果 最大録画可能日数 : 44 / 222 / 423

WJ-NX300/4(1TB x 4) 増設ユニット : 1台

HDD(本体/1TB) : 4台

HDD(増設/4TB) : 1台



- 算出構成時 : 増設ユニット1・HDD 5台(1TB:4 / 4TB:1) ⇒ 44 [日]
- 算出構成+HDD追加時 : 増設ユニット1・HDD 13台(1TB:4 / 4TB:9) ⇒ 222 [日]
- 増設ユニット・HDD最大構成時 : 増設ユニット2・HDD 22台(1TB:4 / 4TB:18) ⇒ 423 [日]

< 計算方法 : レコーダー1台 選択時 >

計算結果									
① ネットワーク帯域		3.5 Mbps		総データ容量		1.27 TB			
② 機種		本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		③ 最大録画可能日数 レコーダー1台			
WJ-NX300/4 (1TB X 4)	1	WJ-HXE400	--	録画期間:01	4	--	94 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
WJ-NX300/8 (2TB X 4)	1	WJ-HXE400	--	録画期間:01	4	--	190 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
WJ-NX300/12 (3TB X 4)	1	WJ-HXE400	--	録画期間:01	4	--	287 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
WJ-NX300/16 (4TB X 4)	1	WJ-HXE400	--	録画期間:01	4	--	383 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
④ カメラ拡張キット		⑤ セキュア拡張キット		⑥ RAID拡張キット		⑦ ビジネスインテリジェンス拡張キット			
ストリーム数	4	ストリーム数	0	WJ-NXR30JW		WJ-NXF02JW			
WJ-NXE31JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--				
WJ-NXE30JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--				

<補足説明>

① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)

② : HDD(本体)の台数

③ : レコーダー1台での最大録画可能日数

④ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数

⑤ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数

⑥ : RAID拡張キットの数

⑦ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (15/22)

【 Step7】計算結果の表示 (NX200)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX200を選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K	WJ-NX300	WJ-NX200	WJ-NX100
-----------	----------	-----------------	----------

		計算結果			
① ネットワーク帯域					
3.5 Mbps					
② 機種	WJ-NX200/05 (500GB X 1)	WJ-NX200/2 (1TB X 2)	WJ-NX200/4 (2TB X 2)	WJ-NX200/6 (3TB X 2)	
推定録画日数	11.4 日	47 日	95.3 日	143.5 日	
機種	WJ-NX200V1 (1TB X 1, DVD)	WJ-NX200V2 (2TB X 1, DVD)			
推定録画日数	23.5 日	47.6 日			
③ カメラ拡張キット	④ セキュア拡張キット		⑤ ビジネスインテリジェンス拡張キット		
ストリーム数	4	ストリーム数	0		
WJ-NXE21JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXF02JW	--
WJ-NXE20JW	--	WJ-NXS16JW	--		
		WJ-NXS04JW	--		
		WJ-NXS01JW	--		

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps)
- ② : 機種毎の推定録画日数
- ③ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数
- ④ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数
- ⑤ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (16/22)

【 Step7】計算結果の表示 (NX100)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX100を選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K	WJ-NX300	WJ-NX200	WJ-NX100
-----------	----------	----------	----------

計算結果			
① ネットワーク帯域			
3.5 Mbps			
② 機種	WJ-NX100/05 (500GB X 1)	WJ-NX100/1 (1TB X 1)	WJ-NX100/2 (1TB X 2)
推定録画日数	11.4 日	23.5 日	47 日
③ セキュア拡張キット ストリーム数 0	④ ビジネスインテリジェンス拡張キット		
WJ-NXS04JW -- WJ-NXS01JW --	WJ-NXF02JW --		

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps)
- ② : 機種毎の推定録画日数

- ③ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数
- ④ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (17/22)

◆ 制限事項に該当するなど、条件を満たさなかった場合の理由

条件を満たさなかった場合、計算結果は表示されず、結果欄の上部にメッセージが表示されます。
 メッセージの内容を参考に録画詳細設定、拡張設定、レコーダー設定・構成条件などを見直してください。

ネットワーク帯域		総データ容量		計算結果	
--	Mbps	--	TB	カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 (HDMI出力有効, 最大接続台数:64台 / HDMI出力無効, 最大接続台数:128台)	
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)
WJ-NX400K	--	WJ-HXE400 --	録画期間:01	--	-- 日
			録画期間:02	--	
			合計	--	
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット			
ストリーム数	--	ストリーム数	--		
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--

エラー概要	エラー内容詳細
カメラ台数超過(NX400)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 下記最大接続台数を超えないように、カメラ台数を設定してください。 (HDMI出力有効, 最大接続台数:64台 / HDMI出力無効, 最大接続台数:128台)
カメラ台数超過(NX300)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 最大接続台数(32台)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
カメラ台数超過(NX200)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 最大接続台数(24台)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
カメラ台数超過(NX100)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 最大接続台数(4台)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
帯域不足(NX400)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> 下記ネットワーク帯域の上限を超えないように、カメラ台数を設定してください。 (接続台数 64台以下 : 上限 320Mbps / 接続台数 65台以上 : 上限 384Mbps)
帯域不足(NX300)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> ネットワーク帯域の上限(256Mbps)を超えないように、カメラ台数を設定してください。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (18/22)

エラー概要	エラー内容詳細
帯域不足(NX200)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> ネットワーク帯域の上限(192Mbps)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
帯域不足(NX100)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> ネットワーク帯域の上限(96Mbps)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
データサイズ超過	<エラーメッセージ> 指定した録画日数に必要な録画容量は、レコーダーの最大録画容量を超過しています。 <対処方法> 設定している録画日数、またはカメラ台数を減らしてください。
顔照合カメラ台数超過	<エラーメッセージ> 顔照合カメラは1レコーダーあたり2台が上限です。 <対処方法> 顔照合カメラが2台以下になるように設定してください。
対象外品番選択	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、使用できないカメラ品番が含まれています。 <対処方法> お使いのレコーダーの取扱説明書をご確認の上、対象外品番を設定しないようにしてください。
顔照合対象外モデル	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、[顔照合 : On] / [高画質モード(顔照合) : On]は ご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX300・NX200・NX100になります。
RAID5,RAID6対象外モデル	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、[HDD運用モード : RAID5 / RAID6] は ご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX400・NX300になります。
全方位マイク対象外モデル	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーは、SMR10(全方位マイク)はご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX400・NX300・NX200になります。
録画期間グループ:02 対象外モード(NX400)	<エラーメッセージ> 本体台数にて[自動計算]を設定している場合は、録画期間グループ:02を ご使用になれません。 <対処方法> 録画期間グループ:02を使用するには、[1台]を設定してください。
録画期間グループ:02 対象外モード(NX300)	<エラーメッセージ> 計算方法にて[レコーダー1台]を設定している場合は、録画期間グループ:02を ご使用になれません。 <対処方法> 録画期間グループ:02を使用するには、[録画日数指定]を設定してください。
録画期間グループ対象外モデル (NX100)	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、[録画期間グループ:02]はご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX400・NX300・NX200になります。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (19/22)

エラー概要	エラー内容詳細
ミラーリング対象外モード (NX200)	<p><エラーメッセージ> 録画期間グループにて[02]を設定している場合は、HDDモード[ミラーリング]はご使用になれません。</p> <p><対処方法> HDDモード[ミラーリング]を使用するには、[01]を設定してください。</p>
タイムテーブル設定なし	<p><エラーメッセージ> タイムテーブルが設定されていないスケジュール番号が使用されています。</p> <p><対処方法> スケジュール設定のタイムテーブルが設定されているか、ご確認ください。</p>
タイムテーブルの時間指定不備 (開始時刻 > 終了時刻)	<p><エラーメッセージ> スケジュール設定に無効な時刻が存在します。(開始時刻 > 終了時刻)</p> <p><対処方法> スケジュール設定のタイムテーブルに設定されている開始・終了時刻に不備がないかご確認ください。</p>
データサイズ超過(カメラ1台)	<p><エラーメッセージ> 指定した録画日数に必要なカメラ1台あたりの録画容量が、レコーダーの最大録画容量を超過しています。</p> <p><対処方法> カメラの録画詳細設定(解像度・画質等)を変更して、録画容量を減らしてください。</p>
レコーダー台数超過	<p><エラーメッセージ> 指定された録画条件は、算出可能なレコーダー台数の上限値(999台)を超過しています。</p> <p><対処方法> カメラ台数が999台以下になるよう、カメラ台数を設定してください。</p>
品番設定がない(初期状態)	カメラなどの品番を選択してください。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (20/22)

◆カメラグループ録画設定時の見積もり

① 録画期間グループを設定します。

(例) WV-S1111 (全48台) を24台ずつ別グループで録画する場合

品番「S1111」(24台) : 録画期間グループ「01」、 品番「S1111」(24台) : 録画期間グループ「02」で設定

拡張設定							
グループ	ストリーム数	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号	1ストリームの映像帯域
001	48	S1111	01 ※1	Off	HTTP	Off	896 kbps
002	48	S1111	02	Off	HTTP	Off	896 kbps
003		-	01	Off	HTTP	Off	kbps

※1 : カメラ毎に設定できる録画期間のグループ : 「01」と「02」より選択します。(デフォルト : 「01」)

② 本体台数を「1台」とした上で、録画期間グループ毎の録画日数(録画期間グループ:01/02)を設定します。

(例) 録画日数(録画期間グループ:01) : 制限なし 180日 録画日数(録画期間グループ:02) : 制限なし 30日

レコーダー設定・構成条件						
HDMI映像出力	HDD運用モード	HDD容量	サブストリーム録画	本体台数	録画日数 (録画期間グループ:01)	録画日数 (録画期間グループ:02)
使用する	シングル	4TB	Off	1台	制限なし 180	制限なし 30

③ 計算結果に録画期間グループ毎のHDD台数が表示されます。

計算結果							
ネットワーク帯域	総データ容量	最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)					
42 Mbps	52.57 TB	-- 日 ※3					
機種	本体	増設ユニット	HDD		カメラ拡張キット		
WJ-NX400K	1	WJ-HXE400 1	録画期間:01	12	※2		
			録画期間:02	2			
			ストリーム数	48			
			セキュア拡張キット ストリーム数	0			
			WJ-NXE41JW	--	WJ-NXE40JW	--	
			WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--	
			WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--	

※2 : 必要となるHDD数の内訳は下記の通り。HDD総数は計41台となります。

- 品番「S1111」: 録画期間グループ「01」(録画期間1) → 12台
- 品番「S1111」: 録画期間グループ「02」(録画期間2) → 2台

※3 : カメラグループ毎に録画日数を設定したり、録画日数で「制限なし」以外を選択した場合、最大録画可能日数欄は表示されません。

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (21/22)

◆ 便利な使い方：過去の計算結果を確認する／一部手直しをする

- ① 計算結果を表示後、CSV形式を選択後、[テキスト出力] をクリックしてファイルに保存します。**※ 2**

テキスト出力 HTML形式 CSV形式 全モデル表示 **※ 1** ボタンを押すと別ウインドウで設定及び計算結果がテキスト表示されます。

- ※ 1** : 全モデル表示にチェックを入れると、NX400/NX300/NX200/NX100全ての計算結果が表示されます
全モデル表示にチェックがないと、タブで選択されているレコーダーの計算結果が表示されます
どちらを選択しても、手順③でテキスト入力した際の復元データは変わりません
- ※ 2** : Microsoft Edgeは、計算結果をCSV形式のファイルに保存することができます。
Microsoft Edge(Chromium)をご使用の場合、テキスト出力内容がブラウザに表示されます。すべてを選択してコピーし、メモ帳に貼付けて保存します。

- ② 手順①で保存したファイルをメモ帳などで開き、すべてを選択してコピーしておきます。(図1)

- ③ [テキスト入力] をクリックしてテキスト入力画面を開き、コピーした内容を貼り付けて [OK] をクリックします。(図2)

テキスト入力 CSV形式で出力したデータをツールに取り込みます。



図1 保存した計算結果の内容コピー

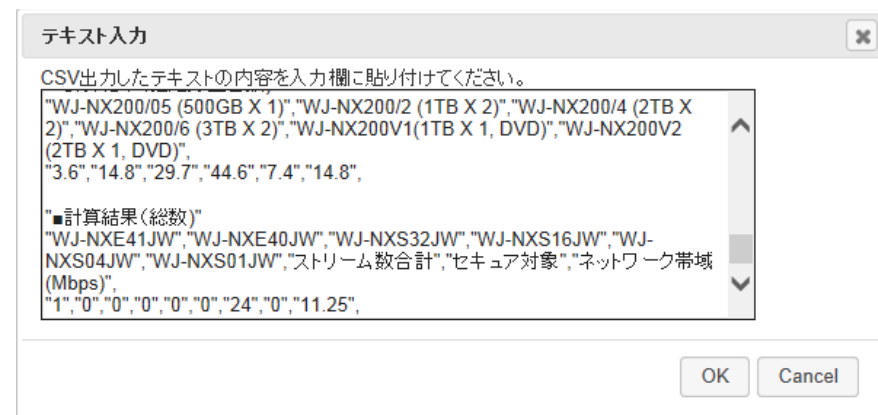


図2 テキスト入力欄にコピーした内容を貼り付け

監視レコーダー 構成情報算出ツール (NXシリーズ) の使い方 (22/22)

◆ Q&A (よくある質問)

項目	質問	回答
録画詳細設定	カメラ台数を16台以上入力するには。 NX400/NX300/NX200	「カメラ台数(ストリーム数)」の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。
見積り条件	レコーダー・HDDの機器構成を計算するには。 NX400/NX300	「録画日数」を入力すると、必要な機器構成が「計算結果」に表示されます。
	「録画期間グループ:02」の録画日数を設定するには。 NX400/NX300/NX200	「拡張設定」の「録画期間グループ」で対象のカメラを「02」に設定すると、グループ02の録画日数が設定できます。
	「カメラ台数(ストリーム数)」が標準の64台を超えるとレコーダーの台数が2台に分割される。 または、計算結果が表示されない。 NX400	[HDMI出力:使用する] を選択すると、カメラなどの接続数が標準の64台(ストリーム)に制限されます。 128台まで設定する場合は[HDMI出力:使用しない]を選択してください。
計算結果	計算結果に表示される[最大録画可能日数]の見方について。 例) 33 / 146 / 895 日 NX400/NX300	左の例「 33 / 146 / 895 日 」では、 算出構成時 計算結果の機器構成のままで、 33日 まで録画できます。 算出構成 + HDD追加時 計算結果の機器構成にHDDを最大数追加すると、 146日 まで録画できます。 増設ユニット・HDD最大構成時 計算結果の機器構成に増設ユニットとHDDを最大数追加すると 895日 まで録画できます。